

第98期 上半期のご報告

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

 **日油株式会社**

証券コード：4403

ご挨拶

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第98期上半期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）のご報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期は、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大し、景気悪化が顕著となりました。経済活動における制限が徐々に緩和されつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念される国・地域もあり、経済の先行きは不透明で厳しい状況にありました。

このような状況下、当社グループは、次の飛躍に向け「NOF VISION 2025」を策定いたしました。前半3年間の「2022中期経営計画」をStage I・基盤強化ステージ、後半3年間をStage II・収益拡大ステージとし、成長分野への積極投資などを推進し、収益力の強化を図ってまいります。

また、新型コロナウイルス感染症に対しては、引き続き生産活動をはじめ販売や物流の維持に努めるとともに、各種の感染対策を講じてグループ社員ならびに関係者の皆さまの安全確保に努めてまいります。

当上半期におきましては、厳しい事業環境により、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前年同期を下回る結果となりました。

当下半期につきましては、需要は新型コロナウイルス感染症の流行前の水準を下回る見通しで、経済活動の再開により景気回復の兆しが見えるものの、そのペースは緩やかで、事業環境は引き続き厳しいものになると考えられます。

当社グループは、目指す3分野「ライフ・ヘルスケア」「電子・情報」「環境・エネルギー」において市場ニーズの変化に柔軟に対応し、新製品・新技術開発の加速、生産性の向上に取り組んでまいります。今後も、人と化学の力で新たな価値を創造し、すべてのステークホルダーの皆さまの信頼にお応えし続けることで、安心して豊かな社会の実現に向けて挑戦してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
宮道 建臣

事業の概況

当上半期のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が拡大し、外出自粛などによる個人消費の減少や世界経済の下振れによる輸出の減少など、景気悪化が顕著となりましたが、当第2四半期からは生産や輸出などで持ち直しの動きがみられました。海外経済におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大にともなう外出規制やサプライチェーンの停滞により経済活動が減速しました。いち早く経済活動を再開した中国では景気回復の動きがみられたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念される国・地域もあり、経済の先行きは不透明で厳しい状況にありました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内におけるインバウンド需要の消失や外出自粛による需要減少に加え、自動車生産の落ち込みなどによる世界的な景気減速の影響を受けて極めて厳しい状況にありました。

このような事業環境下、当社グループは当事業年度を初年度とする3ヵ年計画「2022中期経営計画」において「挑戦と協創」を基本方針として掲げ、課題である「成長市場への事業拡大」「新製品・新技術開発の加速」「社内外との連携強化」「生産性の向上」「CSR活動の推進」に取り組み、高機能・高付加価値製品による新市場開拓と拡販ならびに生産コストの低減に努め、持続的成長に向けた経営努力を積み重ねてまいりました。

新製品・新技術開発の加速では、研究テーマの拡充と早期の新製品上市に努め、国内外における産官学連携の強化や新技術導入などを進めております。また、生産性の向上では効率化投資を推進しております。

これらの結果、厳しい事業環境により、当上半期の連結売上高は、760億4千6百万円と前年同期比12.4%の減収となりました。連結営業利益は、97億7千4百万円と前年同期比24.2%の減益、連結経常利益は、105億9千3百万円と前年同期比22.3%の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、68億5千2百万円と前年同期比28.2%の減益となりました。

また、中間配当金につきましては、1株につき39円とさせていただきます。

以下、各事業セグメントの概況についてご説明申し上げます。

① 機能化学品事業

脂肪酸誘導体は、環境エネルギー関連の需要が低調に推移し、売上高は減少しました。

界面活性剤は、トイレットリー関連の需要が低調に推移し、売上高は減少しました。

エチレンオキシド・プロピレンオキシド誘導体は、塗料向けや合成樹脂・樹脂加工向けの需要が低調に推移し、売上高は減少しました。

有機過酸化物は、国内およびアジアでの需要が低調に推移し、売上高は減少しました。

特殊防錆処理剤は、国内外の自動車関連の需要が低調に推移し、売上高は減少しました。

これらの結果、機能化学品事業の連結売上高は、496億3千5百万円（前年同期比18.1%減）、連結営業利益は、60億6千万円（前年同期比38.8%減）となりました。

② ライフサイエンス事業

食用加工油脂は、製菓・製パン用機能性油脂の需要が低調に推移し、売上高は減少しました。

機能食品関連製品は、売上高は減少しました。

生体適合性素材は、MPC（2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン）関連製品の需要が好調に推移し、売上高は増加しました。

DDS（ドラッグ・デリバリー・システム：薬物送達システム）医薬用製剤原料は、欧米への出荷が増え、売上高は増加しました。

これらの結果、ライフサイエンス事業の連結売上高は、145億6千4百万円（前年同期比1.6%減）、連結営業利益は、製品構成の影響により、41億4千8百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

③ 化薬事業

産業用爆薬類は、売上高は減少しました。

宇宙関連製品は、ロケット向け製品の出荷が減少し、売上高は減少しました。

防衛関連製品は、売上高は増加しました。

機能製品は、売上高は減少しました。

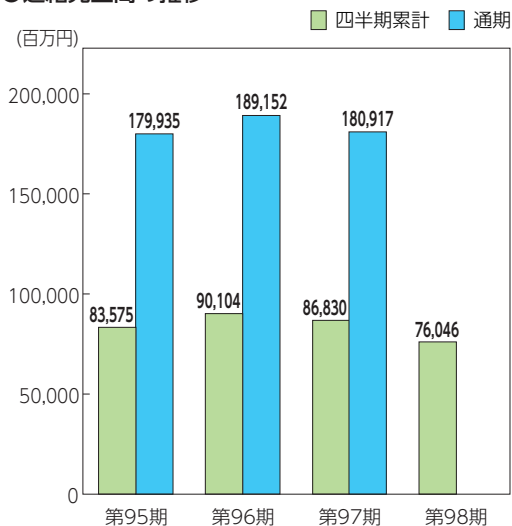
これらの結果、化薬事業の連結売上高は、111億2百万円（前年同期比4.0%増）、連結営業利益は、2億5千万円となりました。

④ その他の事業

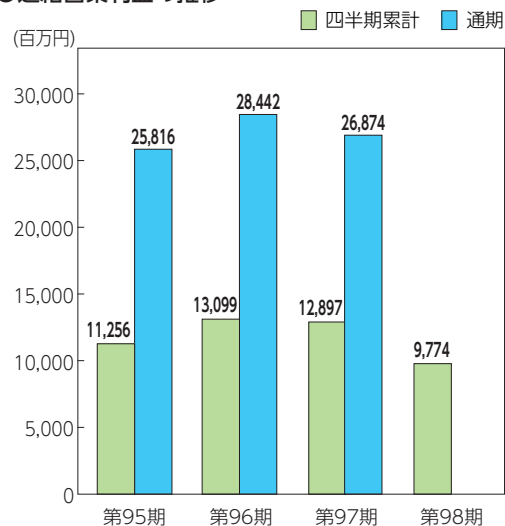
その他の事業は、運送事業および不動産事業から構成されております。その連結売上高は、7億4千3百万円（前年同期比3.5%増）、連結営業利益は、7千9百万円（前年同期比32.5%減）となりました。

連結業績の推移

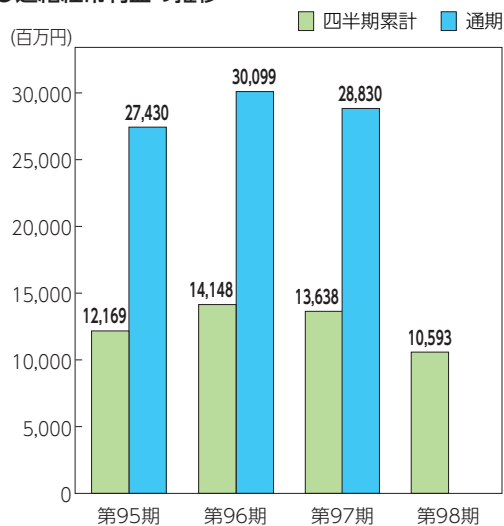
●連結売上高の推移



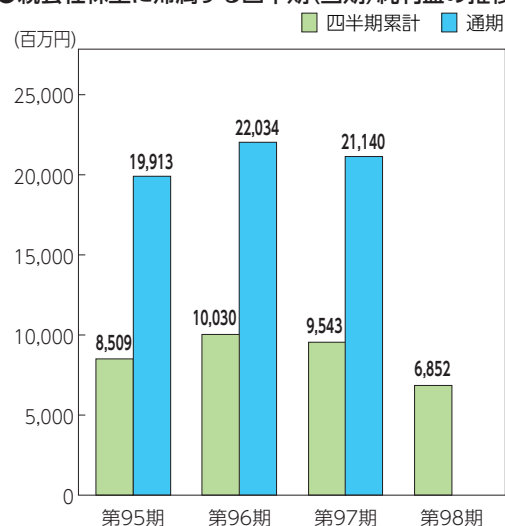
●連結営業利益の推移



●連結経常利益の推移



●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益の推移



第2四半期連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期会計期間 2020年9月30日現在	前連結会計年度 2020年3月31日現在	科 目	当第2四半期会計期間 2020年9月30日現在	前連結会計年度 2020年3月31日現在
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
流 動 資 産	132,627	130,115	流 動 負 債	35,546	36,114
現金及び預金	58,817	51,849	支払手形及び買掛金	14,179	14,998
受取手形及び売掛金	30,807	38,625	電子記録債務	1,222	852
電子記録債権	2,382	2,467	短期借入金	1,400	1,353
商品及び製品	21,962	21,261	1年内返済予定の長期借入金	0	0
仕掛品	4,993	3,299	未払法人税等	3,567	4,067
原材料及び貯蔵品	11,493	10,353	賞与引当金	3,128	3,227
その他	2,348	2,446	その他	12,048	11,615
貸倒引当金	△178	△188	固 定 負 債	23,392	20,417
固 定 資 産	115,257	105,132	長期借入金	8,057	8,059
有形固定資産	60,823	59,258	退職給付に係る負債	4,817	4,841
建物及び構築物	23,425	23,888	その他	10,516	7,516
土地	20,327	20,332	負 債 合 計	58,939	56,532
その他	17,070	15,036	(純資産の部)		
無形固定資産	961	1,050	株 主 資 本	168,064	163,167
投資その他の資産	53,472	44,823	資本金	17,742	17,742
投資有価証券	49,343	40,868	資本剰余金	15,115	15,115
退職給付に係る資産	1,197	1,153	利益剰余金	141,541	136,643
その他	2,987	2,861	自己株式	△6,334	△6,333
貸倒引当金	△56	△59	その他の包括利益累計額	20,166	14,768
資 産 合 計	247,884	235,248	その他有価証券評価差額金	22,774	16,933
			為替換算調整勘定	△1,432	△883
			退職給付に係る調整累計額	△1,175	△1,280
			非支配株主持分	713	780
			純 資 産 合 計	188,944	178,716
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	247,884	235,248

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	前第2四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	76,046	86,830
売上原価	51,303	58,052
売上総利益	24,743	28,778
販売費及び一般管理費	14,968	15,880
営業利益	9,774	12,897
営業外収益	1,146	1,135
受取利息及び受取配当金	639	725
その他	506	409
営業外費用	327	394
支払利息	32	35
その他	295	358
経常利益	10,593	13,638
特別利益	5	235
特別損失	25	14
税金等調整前四半期純利益	10,573	13,860
法人税等	3,727	4,305
四半期純利益	6,845	9,554
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,852	9,543

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	前第2四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,392	16,204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,290	△4,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,259	△4,166
現金及び現金同等物に係る換算差額	△363	△566
現金及び現金同等物の増減額	5,479	7,294
現金及び現金同等物の期首残高	50,684	39,357
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,374	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	57,537	46,651

(連結決算対象会社)

日本工機株式会社
日油技研工業株式会社
北海道日油株式会社
NOFメタルコーティングス株式会社
株式会社ジャペックス
日油商事株式会社
油化産業株式会社

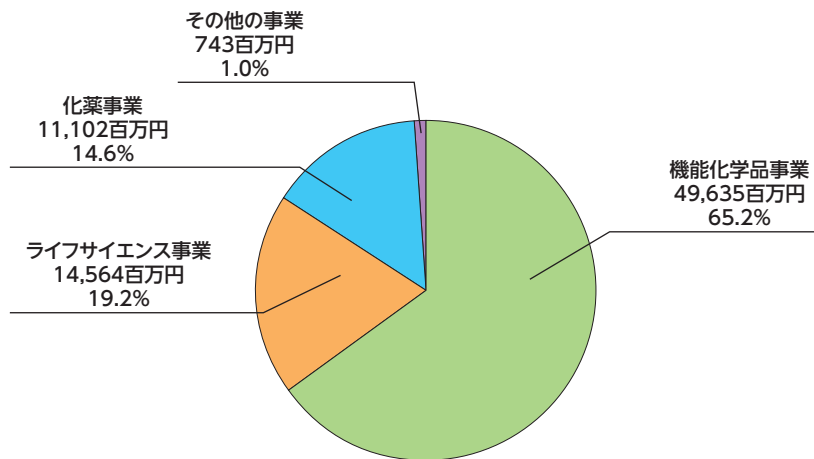
常熟日油化工有限公司
PT.エヌ・オー・エフ・マス・ケミカル・インダストリーズ
NOFメタルコーティングス・ノース・アメリカINC.
エヌ・オー・エフ・アメリカ・コーポレーション
日油(上海)商貿有限公司
エヌ・オー・エフ・ヨーロッパ GmbH (ほか)
連結子会社数：25社(上記13社を含む)

主要な事業内容 (2020年9月30日現在)

当社グループの事業およびその主要製品は、次のとおりであります。

事業内容	主要製品
機能化学品事業	脂肪酸、脂肪酸誘導体 界面活性剤 エチレンオキシド・プロピレンオキシド誘導体 有機過酸化物 石油化学品（ポリブテン等） 機能性ポリマー 電子材料（液晶表示関連材料等） 特殊防錆処理剤
ライフサイエンス事業	食用加工油脂 機能食品関連製品（医療栄養食、健康関連製品） 生体適合性素材（MPCポリマー、MPCモノマー等） DDS医薬用製剤原料（活性化PEG、リン脂質、医薬用界面活性剤）
化 薬 事 業	産業用爆薬類 宇宙関連製品 防衛関連製品 機能製品
その他の事業	運送 不動産

事業セグメント別売上高 (第98期第2四半期)



会社の概要 (2020年9月30日現在)

商号 日油株式会社
(英文 NOF CORPORATION)

創立 1937年6月1日
立 1949年7月1日

資本金 17,742百万円

事業所
(本社) 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
(支社・支店) 大阪支社(大阪府)、名古屋支店(愛知県)、福岡支店(福岡県)
(工場) 尼崎工場(兵庫県)、川崎事業所 [千鳥工場・大師工場・DDS工場] (神奈川県)、大分工場(大分県)、愛知事業所 [衣浦工場・武豊工場] (愛知県)
(研究所) 先端技術研究所(茨城県)、油化学研究所(兵庫県・神奈川県)、化成研究所(愛知県)、食品研究所(神奈川県)、ライフサイエンス研究所(神奈川県)、DDS研究所(神奈川県)

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 347,000,000株
発行済株式の総数 83,160,675株 (自己株式1,680,701株を除く)
株主数 12,463名

大株主の状況 (上位10社)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,907	10.71
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,311	5.18
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	3,233	3.88
株式会社みずほ銀行	3,230	3.88
明治安田生命保険相互会社	3,128	3.76
日油親栄会	1,974	2.37
THE CHASE MANHATTAN BANK 3 8 5 0 3 6	1,799	2.16
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	1,535	1.84
日油共栄会	1,407	1.69
損害保険ジャパン株式会社	1,387	1.66

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式1,680,701株を控除して計算しております。
3. 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況

区分	株主数	比率	株式数	比率
	名	%	株	%
政府および地方公共団体	0	0.00	0	0.00
金融機関	51	0.40	36,209,469	42.67
証券会社	48	0.38	248,919	0.29
その他の国内法人	299	2.39	13,225,158	15.58
外国法人等	261	2.09	20,668,767	24.36
個人その他	11,803	94.70	12,808,362	15.09
自己名義株式	1	0.00	1,680,701	1.98
合計	12,463	100.00	84,841,376	100.00

役員 (2020年9月30日現在)

取締役および監査役

*代表取締役社長	宮 道 建 臣
*代表取締役	前 田 一 仁
*取締役	井 上 賢 吾
*取締役	坂 橋 秀 明
*取締役	美 代 眞 伸
社外取締役	有 馬 康 之
社外取締役	伊 藤 邦 光
監査役(常勤)	加 藤 一 成
社外監査役(非常勤)	田 中 慎一郎
社外監査役(非常勤)	田 原 良 逸
社外監査役(非常勤)	林 一 づみ

- (注) 1. 取締役有馬康之および取締役伊藤邦光の両氏は、会社法に定める社外取締役であります。
2. 監査役田中慎一郎、監査役田原良逸および監査役林一づみの3氏は、会社法に定める社外監査役であります。
3. 監査役田中慎一郎氏は、金融機関で長年勤務した経験から、財務および会計に関する相当程度の知見を有しています。
4. 監査役田原良逸氏は、金融機関で長年勤務した経験から、財務および会計に関する相当程度の知見を有しています。
5. 当社は、取締役有馬康之、取締役伊藤邦光、監査役田中慎一郎、監査役田原良逸および監査役林一づみの5氏を東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に規定する独立役員に指定しております。
6. *は執行役員兼務者であります。

執行役員

社長執行役員	宮 道 建 臣
専務執行役員(防錆部門、経営企画部門、人事・総務部門管掌)	前 田 一 仁
常務執行役員(化薬事業部長)	石 黒 秀 史
常務執行役員(設備・環境安全統括室長)	井 上 賢 吾
常務執行役員(研究本部長)	榎 本 裕 之
常務執行役員(経理部門、資材部門、システム部門管掌)	坂 橋 秀 明
常務執行役員(DD S事業部長、ライフサイエンス部門管掌)	宮 崎 恒 春
常務執行役員(油化事業部長、化成部門、食品部門管掌)	美 代 眞 伸
執行役員(経営企画室長)	石 垣 良 一
執行役員(化成事業部長 兼 中国プロジェクト本部長)	梅 原 尚 也
執行役員(人事・総務部長)	数 見 保 彦
執行役員(食品事業部長)	斉 藤 学
執行役員(内部統制室長)	田 淵 信 太 郎
執行役員(資材部長)	古 川 英 美
執行役員(川崎事業所長 兼 大師工場長 兼 川崎事業所業務部長)	山 内 一 美

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	(1) 定時株主総会議決権行使株主 3月31日 (2) 期末配当金受領株主 3月31日 (3) 中間配当金受領株主 9月30日 (4) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://www.nof.co.jp/)
単元株式数	100株
上場取引所	株式会社東京証券取引所
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

株式に関するご案内

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
電話お問い合わせ先		
各種手続お取扱 (住所変更、株主配 当金受取り方法の 変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でも お取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジを除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

単元未満株式買増制度のご案内

当社は、「単元未満株式の買増制度」を実施しております。

1単元(100株)に満たない株式をご所有の株主様は、ご所有の単元未満株式と併せて1単元になる株式を買増請求いただけます。お手続きなどの詳細は、株主様の口座のある証券会社等にお問い合わせください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、当社特別口座管理機関(みずほ信託銀行株式会社)へお問い合わせください。

単元未満株式の買増請求につきましても、従来どおりお取り扱いいたしております。

当社は、インターネットのホームページにて、決算計算書類、決算短信など最新のIR情報を提供しております。

アドレスは、<http://www.nof.co.jp/>です。

 **NOF CORPORATION**



**UD
FONT**

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。